

## 和歌山マリーナシティ

和歌山マリーナシティは、アミューズメントパーク、リゾートホテル、温泉、フィッシャーマンズワーフ、ヨットハーバーなどが揃う人工島です。また、日本で唯一、セーリング競技のナショナルトレーニングセンターを擁し、東京2020オリンピック・パラリンピックに向けた選手・スタッフ育成の場として利用されているほか、セーリング世界選手権大会の開催地にも選定されています。

アクセス面では、関西国際空港から車で約45分と利便性が非常に高く、空港から高速船の就航も可能となっています。

- 竣工：1994年（全域整地造成済）
- 敷地面積：約40ha [ 活用部分約15ha ※下図、赤枠線内 - - - - ]  
[ 拡張可能部分約11ha ※下図、黒枠線内 - - - - ]
- ヨットハーバースペック：契約バース 最大80ftの船舶まで停泊可  
ビジターバース 最大130ftの船舶まで停泊可
- 交通アクセス：関西国際空港から車で約45分  
大阪市内から車で約70分（海南ICから約10分）  
最寄駅（JR海南駅）から車で約10分



# 統合型リゾート

— 和歌山マリーナシティ —



# 2017

Wakayama Prefecture

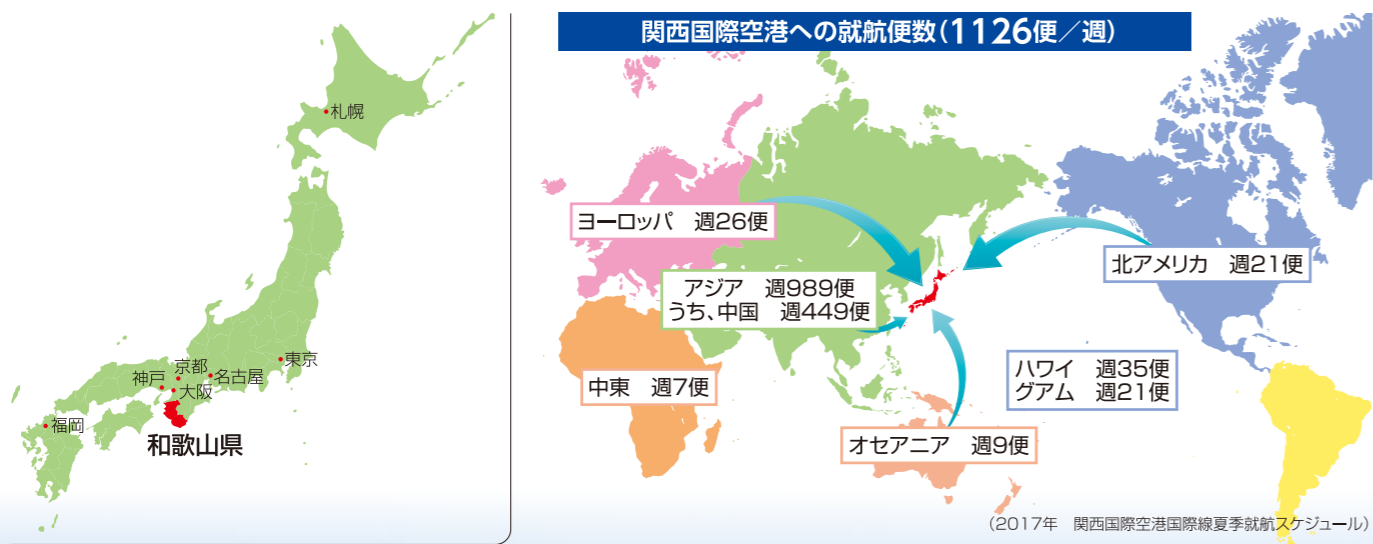
# 和歌山

和歌山県と和歌山市は、IRの誘致に向けて積極的な活動を展開しています。

本県は、ダイビングやセーリング、クルージング、フィッシングなどのマリレジャーをはじめ、ゴルフ、トレッキングといったアウトドアスポーツが満喫できることや、世界遺産である高野山や熊野古道、ジオパークに指定された海岸線、日本最古の温泉といった国際競争力を持つ観光資源が豊富にある強みを生かし、リゾート型のIRを目指しています。

和歌山市は、関西国際空港に最も近い県都であり、**アクセス90分圏内の後背地に人口約1,500万人を擁しています。**また、和歌山マリーナシティは、造成済みの人工島のため、特定複合観光施設区域に認定後、**速やかに施設建設に着工でき、日本で最初のIRの設置が可能となります。**

このようなことから、これまで視察に来ていただいたIR関連事業者の方々から「非常に有望」との評価をいただいております。



関西国際空港からの外国人入国者数 **609万人/年** (2016年)

